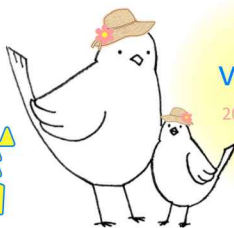


あいあい 加佐通信

夏季号

vol.36

2026.7.発行



加佐地域活性化センター

舞鶴市志高1005 加佐公民館内

TEL: 0773-83-0036 / FAX: 0773-83-0320
FB: <https://www.facebook.com/kasauenoke/>
HP: <https://www.uenoke.com/>

夏季号は、地域の皆様と一緒に取り組んでいる「土活」の紹介から、「加佐の夏休み」特集や、加佐に移住され加佐ライフを満喫されている宮脇さんのインタビューと加佐の魅力が盛りだくさんの内容です！！暑い夏も楽しんでいきましょう！！

夏スタートの『土活』 加佐そば教室 in水間

8月2日(日)スタート！



種をまき、刈取り
脱穀...年末のそば
打ちまでを、水間
の畑でチャレンジ
してみませんか？



あさひさん

暑いときに種まきをして、育てたそばを食べるのは最高です。
5歳の僕も、妹と一緒にそばうちをしたよ。

スタート中の
『土活』



西方寺平棚田オーナーの珍



高校3年生 中塚柚羽さん

今回で7回目。
草取りしやすいようにまっすぐに植えるのが難しいけど、自分達でお世話したお米で作った塩おにぎりが最高です♪



加佐の夏休み



セミの羽化観察会
7月25日(土)



セミの羽化や生態を
教えてもらったあと、
実際に羽化する様子を
観察しよう。

夏休み手作り教室
8月16日(日)



今年はどんなおもちゃ
かな！？牛乳パックなど、
身近な材料を使って作る
教室です。

星空観察会
8月22日(土)



大きな望遠鏡や電子
観望で夏の夜空を観
察しよう！
(会場は由良川小学校)

加佐さつまいも壁



最近、草取りをしました。
雑草をたくさん抜いて、
大きなお芋ができればいい
なと思っています。

やきいもいろいろさん

加佐通信vol.35で取材させていただいた木下寛高さんの古本屋さんが西舞鶴にOPEN！

古本屋兼カフェ『緑龍書店』

店名に込められたのは、寛高さんが旅の果てに出会った「緑の龍」
龍は古来より知恵のシンボル、そして緑の龍は大地を司る存在なのだそうです。

「スピリチュアルなことには興味がなかったけれど、その不思議な体験から、
自分のなかで何かが変わり始めたんです」

お店の「緑」は大地、本棚は大きな木の幹のよう。
これからこの幹にたくさんの本（葉っぱ）が茂り、緑あふれる場所にしていきたい。

「読まれず忘れられそうになっている本と出会う場所を作りたい」

実店舗だからこそ生まれる予期せぬ一冊との出会いは、
寛高さんが緑の龍に出会ったように、誰かの人生を変える
「新しい扉」になるかもしれません。
(木下さんが旅先で出会った美味しいドリンクもぜひ！🍷)

この大きな「知恵の木」の木陰にぜひお立ち寄りください。



【緑龍書店】

営業時間：10時～18時

(土曜11時～18時)

定休日：水・日曜日

宮脇 孝幸さん・貞子さん

(大俣区在住)

京都市内から大俣区へ移住された宮脇さんご夫妻。

豊かな自然の中に「ワクワク」を見つけ、半年間かけて本や動画で大工仕事を猛勉強！

元所有者さんを驚かせる大規模DIYに挑戦された、パワフルで温かなお二人の加佐生活をご紹介します。

加佐地区大俣を選ばれた理由を教えてください。

他の地域でも空き家を探したのですが、不思議と気持ちが動かなくて。でも、大俣の自然を見た時「ここなら孫が音を気にせずのびのび遊べる！」と心が決まりました。

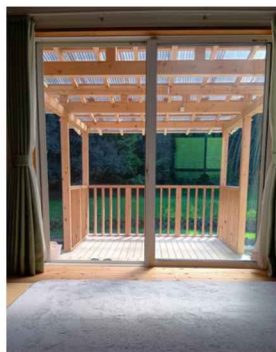


どのようなDIYにチャレンジされたのですか？

玄関や間取りを変更したり、ウッドデッキを作りました。ダイナミックな補修（ジャッキアップ等）を手探りでチャレンジした時には「どうしたらええんかなあ…」と悩むこともありました。でもね、大変なことも「面白い気持ち」で、家族と力を合わせて乗り切りました！



大きな補修を終え、森の緑が気持ちの良い最高の居間に



玄関の位置が変わるほどの大きな間取り変更も、独学のDIYで



一番のお気に入り、ウッドデッキ越しに川と森が見渡せる居間です。この部屋の壁はみんなで漆喰を塗りました。最初は慣れなくて下手だったのですが、作業を重ねるごとにだんだん腕が上がって。だから今見ると、最初に塗った場所がちょっと気になっちゃう(笑)なんて、そんな手仕事の跡も愛おしい思い出です。



連休には、ウッドデッキで息子さん・娘さんご家族とワイワイ賑やかにバーベキュー大会！

妻は、以前はイライラして頭痛に悩まされていたのですが、すっかり元気になり喜んでます。移住してから、自分から大きな声で挨拶をしています。すると、ご近所さんもあたたかく返してくださり、畑のことを教わったり、時には飲みに行ったりと、大俣での生活がますます楽しくなっています。

DIYが落ち着いたので、取得した漁業権を活かし、自作の仕掛けで前の川でのウナギ獲りに挑戦したいです。加佐でのワクワクは、まだまだ止まりません！！

第9回

からくりおもちゃ展

2026年
8月8日(土)～16日(日)

出展：渡辺 正枝

場所：加佐公民館の和室
(定休日：月曜日)

夏休み手作り教室

8月16日(日)
10時～/13時～

場所：加佐公民館の和室 対象：小学生と保護者

定員：各回10名の予約制

持ち物：トイレットペーパーの芯や牛乳パック等があればお持ちください。

(参加費無料)

☆申込み：8月12日(水)まで



あいあい

おかえり!
加佐

【申込み・問合せ】
舞鶴市加佐公民館
加佐地域活性化センター
(開館 9:00～16:30)

京都府舞鶴市字志高1005
0773-83-0036
kasakasseika@gmail.com
HP <https://www.uenoke.com>



たのしもう！加佐

参加
無料



いつまでも自分らしく！

～今日からできる生活習慣病予防～

「いつまでも自分らしく、やりたいことができる
元気な人生」を目指しませんか？



高血圧や糖尿病などの生活習慣病は、運動や食事
のちょっとしたコツで改善・予防ができます。

舞鶴市の保健師と管理栄養士が、そのコツを伝え
ます。



2026年

8月 6日 木 13:30~15:00

場
所

加佐公民館2階ホール

講
師

舞鶴市健康づくり課
舞鶴市健康づくり課
舞鶴市高齢者支援課

保健師
管理栄養士
保健師

西川 尚子 氏
高瀬里恵子 氏
岡田 朋子 氏



お問
合せ

舞鶴市加佐公民館

舞鶴市字志高1005



83-0036